



第26回 民間技術交流会を開催します — 港湾・海岸整備における最新技術を紹介 —

9月26日に第26回 民間技術交流会を開催します。本交流会では、民間事業者等により開発された有用な技術を、管内の港湾・海岸整備において積極的に活用していくため、その技術を港湾整備関係者にプレゼンテーションして頂く場として開催しています。

1. 日 時

令和5年9月26日(火) 13時～17時

2. 場 所

ウインクあいち会議室 1202

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

3. 発表技術(各発表技術の概要は別紙参照)

- ① LL クリート【ベルテクス株式会社】
- ② ジャイロプレス工法【株式会社技研製作所】
- ③ ハイグリップグラウト工法【ハイグリップグラウト工法研究会】
- ④ BIM/CIM 業務の効率化パッケージ「FUTEOS-CIM」【株式会社不動テトラ】
- ⑤ アスファルトマット【日本海上工事株式会社】
- ⑥ 磁気センサープローブ(ELECT)を使用した岸壁鋼矢板点検支援技術
【ジビル調査設計株式会社】
- ⑦ チタンロッド内部挿入陽極工法【東興ジオテック株式会社】

4. 募集要項

募集対象 : 建設関係者

募集人数 : 80名程度

参加費用 : 無料

応募期間 : 令和5年8月28日(月) 10時 ~ 9月8日(金) 17時

応募方法 : 下記HPの申込フォームからご応募ください

申込フォームアドレス <https://forms.gle/6M5q3wQjQ8B5hbcm7>

申込フォームアドレス QRコード





選定方法 : 応募数が募集人数を上回る場合は、応募締切後、抽選のうえ決定します

当選通知 : 令和5年9月13日(水)に、当選者のみメールで返信します

応募に関するお問合せ先 : 特定非営利活動法人 伊勢湾フォーラム

E-mail : contact@isewanforum.org

電話 : 052-951-4882

5. その他

・本交流会は、CPDS(継続学習制度)認定講習会です(4ユニット付与)

※全国土木施工管理技士会連合会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

・災害その他の理由により、開催できない場合は、当事務所HPでお知らせします

6. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

7. 問合せ先

中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所

技術開発課 杉浦(すぎうら)・野上(のがみ)

電話 : 052-612-9984

【会場周辺案内図】



地図出典 : ウィンクあいち HP



(別紙) 第26回 民間技術交流会 発表技術一覧(発表順)

No.	発表技術	発表者	技術の概要
1	LL クリート	ベルテクス株式会社	LL クリートは、普通コンクリートに使用される普通ポルトランドセメントの代わりに結合材として70%を超える高炉スラグ微粉末を配合した環境配慮型コンクリートです。高炉スラグを用いた配合によりコンクリートが緻密化され、鉄筋被りを増厚しなくても塩化物イオンなどの劣化因子の浸透を抑制し、耐塩害性などの化学抵抗性や水密性が向上するため、耐久性に優れた長寿命コンクリートになります。また、高炉スラグを多量に使用することによりセメント使用量が減少するため、普通ポルトランドセメントの製造過程に必要な焼成工程で大量に発生する二酸化炭素の削減に寄与します。このLL クリートでプレキャストコンクリート製品を製造します。
2	ジャイロプレス工法	株式会社技研製作所	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に本設材である鋼管杭を静荷重によって回転圧入する技術。本工法は、先端ビット付き鋼管杭を回転圧入することにより、岩盤等硬質地盤はもとより転石や既設鉄筋コンクリート構造物などの地中障害物も切削貫通して本設材(鋼管杭)を圧入する工法。
3	ハイグリップグラウト工法	ハイグリップグラウト工法研究会	本工法は、薬液注入工事(液状化対策、吸い出し対策等)にて使用する浸透注入工法である。本工法は、削孔壁にパッカーをかけることにより地盤内に大きな浸透源を設ける地山パッカ方式の浸透注入工法に分類され、1)地山パッカによる削孔穴からの薬液漏洩防止機能の強化、2)特殊シール材による大きな薬液浸透源の確保、3)薬液注入の集中管理システムによる注入管理の効率化により、施工時の注入ロスを低減し、従来工法と比較して注入効率を高めている。

※「発表技術」及び「技術の概要」は発表者の申請のとおり記載している



No.	発表技術	発表者	技術の概要
4	BIM/CIM 業務の効率化 パッケージ 「FUTEOS-CIM」	株式会社 不動テトラ	<p>「FUTEOS-CIM(フテオス-シム)」は、複数のシステムがワンストップで連携したソリューションで、地盤改良に関する BIM/CIM 業務の大幅な効率化を実現したものである。従来の地盤改良の CIM では、場合によっては数千本にもなる地盤改良杭の膨大な施工データの統合や CIM モデルへのデータ入力の手作業が必要であった。</p> <p>本ソリューションでは位置誘導や施工管理及び CIM 作業支援の各システムが連携することで、施工データの自動取得と、CIM モデルの瞬時作成を可能とし、従来の作業時間を大幅に短縮できる。</p>
5	アスファルトマット	日本海上工事 株式会社	<p>①洗掘防止用アスファルトマット：捨石マウンド等の法先の洗掘孔斜面にたわみ込ませて発達を抑制する海底面被覆材。防波堤の粘り強さの腹付工の洗掘防止材として被覆工に使用されている。</p> <p>②摩擦増大用アスファルトマット：ケーソン等の重力式構造物の底部と捨石マウンドの間に設置し、滑動抵抗を増大させる材料。</p> <p>③吸出し防止用アスファルトマット：ケーソン式護岸等の背面に敷設する事により、構造物背後の埋立土砂の吸出しを着実に防止し、陥没、沈下を防ぐ材料。</p>
6	磁気センサープローブ (ELECT)を使用した 岸壁鋼矢板点検支援技術	ジビル調査設計 株式会社	<p>本技術は水中鋼材部の肉厚計測のための従来技術である潜水士による水中ケレン及び水中測定作業を陸上(岸壁天端)に設置した作業台車(自走式クローラー:以下作業台車と言う。)から水中に降ろしたロボットアーム(多段式伸縮アーム)で所定位置の肉厚計測を行う技術である。</p>
7	チタンロッド内部挿入陽極 工法	東興ジオテック 株式会社	<p>棒状に加工したチタン製の陽極(チタンロッド陽極)を、コンクリート表面から所定の間隔をもってコンクリート内部に挿入・設置し、直流電源装置のプラス側のコンクリート内部に設置した陽極に、マイナス側の陰極を鉄筋に接続して防蝕回路を形成し、鉄筋の腐食を防止するタイプの電気防食工法です。</p>

※「発表技術」及び「技術の概要」は発表者の申請のとおり記載している